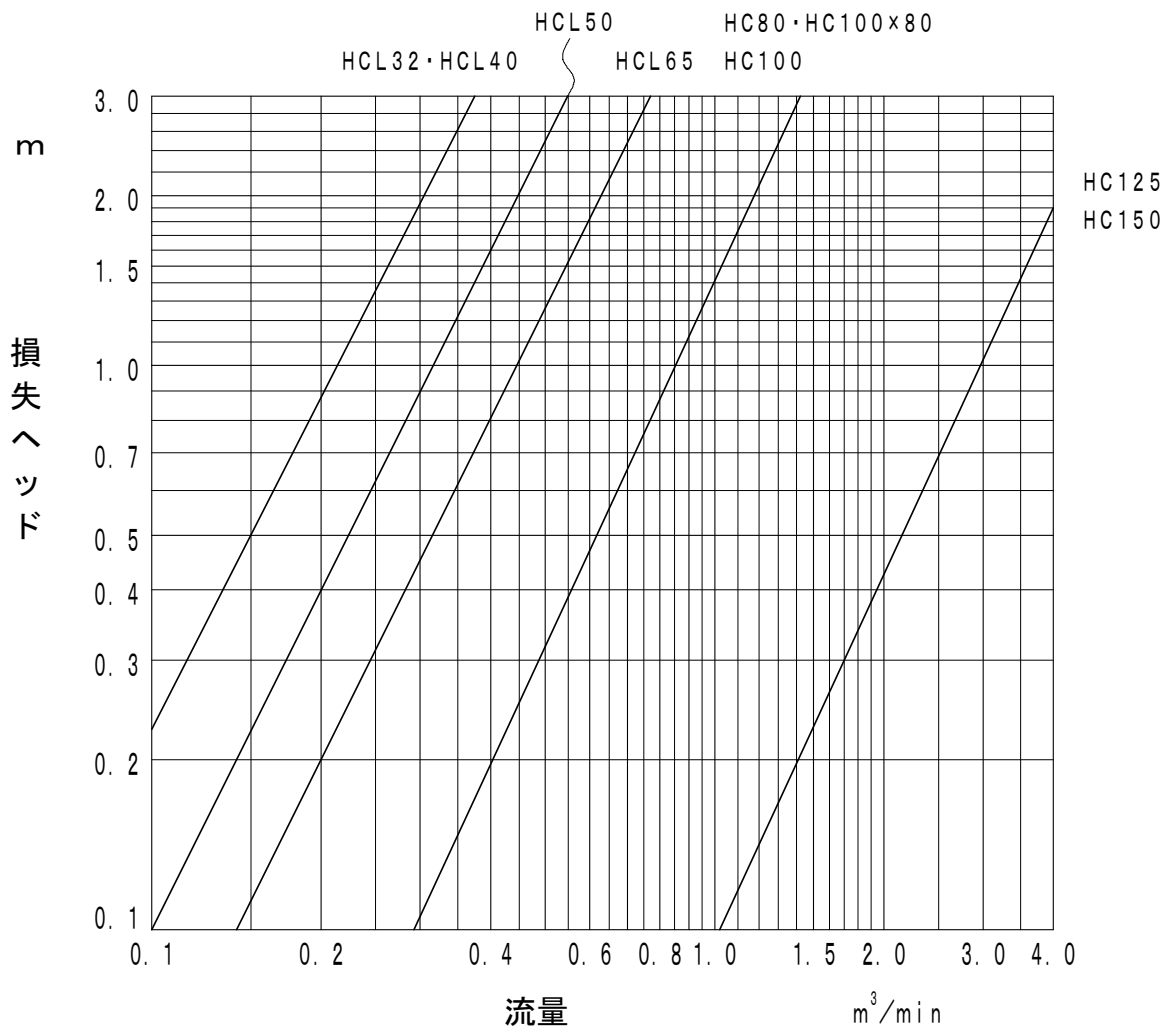


## ヘアーキャッチャーの選定方法

ヘアーキャッチャーを選定する上で最も重要なことは、「通水時における圧損」を考慮することです。ヘアーキャッチャーは通常、ポンプの吸込側へ取付けて使用しますので、選定を誤りヘアーキャッチャーの圧損が高くなると、ポンプのキャビテーションを引き起こす可能性があります。又、ヘアーキャッチャーは、ゴミを補足することを目的とした製品ですので、内部のストレーナーにゴミが補足されていくと、圧損も徐々に上昇していきます。その為、ヘアーキャッチャーを選定する際には、ある一定以下の圧損となる機種を選んでください。特に圧損の上限についての規定はありませんが、要求水量を通水した時の圧損が1m程度以下となる機種を選ぶことが、望ましいと思われます。以下に、ヘアーキャッチャーの圧損表を記載しますので、活用ください。



※HCL32～65、HC80～100：樹脂（ARLS）製、最高使用圧 0.29MPa、最高使用温度 60℃

HC125～150：SUS304 製、最高使用圧 0.29MPa、最高使用温度 60℃